

ダンススポーツ

春 夏 秋 冬 No.90

東京都ダンススポーツ連盟広報誌

9月18日(日) 駒沢オリンピック公園総合運動場 体育館

平成28年度 都民生涯スポーツ大会

平成28年度都民生涯スポーツ大会「ダンススポーツ」(主催: (公財) 東京都体育協会・東京都、主管: 東京都ダンススポーツ連盟) が、団体戦に34区市からの参加を得て開催されました(大会会長 小林克実、実行委員長 鈴木 彰)。

今年は、第1部 団体競技(7区分計212組)、第2部 フォーメーション(3チーム)、第3部 コンペ 4種目計65組)に加えて、お昼休みに観客も交えてカントリー & ラインダンス講習会が行われました。

「正々堂々、けんかせずに!」の選手宣誓から、競技、表彰式まで熱気で大歓声に包まれる中、予定通り17時過ぎには閉会宣言となりました。

選手・監督、役員皆様おつかれさまでした。ご応援ありがとうございました。



実行委員長
鈴木 彰

都民生涯スポーツ大会は、広く都民の間にスポーツを普及し、都民の健康増進と体力向上に資することを目的に行われているものです。実施種目は水泳、陸上競技、バスケットボール、テニス、サッカー、ソフトバレーボール、ソフトテニス、バドミントン、ソフトボール、弓道、剣道、ラージボール卓球、なぎなた、ボウリング、ダンススポーツ、ゲートボール、柔道の17種目。ダンススポーツ部門は35歳以上が条件で競われました。まさに生涯スポーツです。

8月20日～9月19日の間、ブラジルで開催されているオリンピック、パラリンピックと並行して行われました。

地球の反対側の熱気が伝わるような大会が、無事怪我もなく開催されましたことをご報告させていただきます。



第2部 フォーメーションには
当日の審判員から賞状が授与され
ました。

第3部 コンペ (ルンバ戦)



第1部 団体戦



団体戦優勝 世田谷区

世田谷区連盟の鈴木実行委員長での大会で優勝できうれいです。選手の皆さんは快く引き受けて頂き、選手の心をつなげる強化練習会で優勝を目指す練習をして力を発揮できた結果でした。

私は平成6年の第1回大会の武蔵野市総合体育館に参加し世田谷区が優勝したことを思い出しました。今回は監督として参加し優勝できました。当連盟は更に一致団結してダンス界に貢献して行きたいと思っています。



世田谷区ダンススポーツ連盟
監督 石井 健

優秀団体賞

- 優勝 世田谷区
- 準優勝 大田区
- 第3位 江戸川区
- 第4位 狛江市
- 第5位 稲城市
- 第6位 葛飾区
- 第7位 品川区
- 第7位 小平市

優良団体賞

- 調布市
- 羽村市
- 江東区
- 荒川区
- 中央区
- 中野区
- 杉並区
- 豊島区



団体戦準優勝



団体戦3位

第49回 東京都市町村総合体育大会 ダンススポーツ



第49回東京都市町村総合体育大会「ダンススポーツ競技」団体戦が7月24日(日)八王子市(エスフォルタアリーナ八王子)で開催されました(19市出場)。

ダンススポーツ競技が「正式種目」となった経緯については、八王子市体育協会会長、東京都ダンススポーツ連盟会長、多摩ダンススポーツ振興会会長をはじめ、多くの関係者のご尽力とご指導、ご支援ご協力の賜物であります。第44回大会から正式競技として八王子市で開催、第45回羽村市、第46回立川市、第47回狛江市、第48回西東京市、そして今回再度八王子で開催となりました。なお、来場された皆さんは新体育館の素晴らしさに感動しておられました。

大会は、予選・リダンス・準決勝・決勝と、タイムテーブルに沿ってスムーズに進行し、所定時間内に閉会宣言ができましたことに、感謝申し上げます。選手の皆さんは、地域を代表して日頃の練習の成果を十分発揮され、楽しく、真剣に、暑い中体調管理に十分注意して、競技されましたことに感謝申し上げます。

いつものことですが、競技開始前の各連盟の円陣を組んでの団結表示、そして今回特に感じたことは大きな声援が広い会場いっぱい響き渡り、出場選手に勇気とやる気を与えたことでした。

準備段階から今日までご指導とご協力を賜りました、八王子市スポーツ振興課、体育協会、東京都ダンススポーツ連盟をはじめ、大会役員、関係各位の皆さんに厚く御礼申し上げます。

第50回開催主管連盟はあきる野市と伺っております。節目の大会に、各連盟ともに今から準備してエントリーしましょう!

大会副会長 (八王子市ダンススポーツ連盟会長) 原田 喜平

- | | |
|-----|-------|
| 優勝 | 八王子市 |
| 準優勝 | あきる野市 |
| 第3位 | 狛江市 |
| 第4位 | 立川市 |
| 第5位 | 小平市 |
| 第6位 | 三鷹市 |
| 第7位 | 調布市 |
| 第8位 | 羽村市 |



優勝 八王子市

八王子市で開催された本大会、市から10連覇がかかっているとハッパを掛けられ、選手・役員共々優勝を勝ち取る思いで臨んできました。新体育館なので、広々とし明るくて、汗が噴き出る熱気も感じさせません。他市の方々も口々に、新しい体育館での試合は良いね〜、と絶句されていました。

このような環境の中、私達は優勝を飾ることが出来て光栄に思います。選手・役員の皆様、暑い中本当にお疲れ様でした。最後に10連覇に貢献できた事をととても嬉しく思います。

八王子市ダンススポーツ連盟 監督 石井 伸二



準優勝 あきる野市



3位 狛江市

チェアパーソン(競技長)講習会 8月28日(日) 新宿区スポーツセンター 大会議室



8月の講習会(受講者63名、うち新規受験者9名、受講歴1名)が開催されました。午前・午後2回、規則(一ノ瀬初男講師)・スケーティング(蔵方政治講師)の講義と質疑、最後に試験(新規受験)が行われました。

次回は12月11日 同会場において研修会(受験なし)、平成29年度版規程集に則った説明を行う予定です。年1度の講習・研修が義務づけられていますのでご参加ください。

都民生涯スポーツ大会 第2部 フォーメーション



杉並区チーム

日頃の練習の成果をご覧ください。(監督:大井秀一)



北区 ひよこのぴーちゃんず2016

7回目の参加、今年は強力なチームに仕上がりました。(監督:吉村実花子)



立川市チーム

アラビアンナイト。ラインを揃えて頑張ります。(監督:守重 瞳)



江東区アマチュアダンス連盟は昭和57年11月、8団体により創立されました。平成7年に区体育協会に加盟、平成14年には現在の江東区ダンススポーツ連盟へと改称いたしました。以来、隔月の初心者講習会と親睦ダンスパーティ、隔年の旅行

会、年2回の競技会等、地域愛好家や会員と共にダンスを通じて様々な触れ合いの場を作っております。

ただ、近年ダンススポーツ界の最大の問題点、ダンス人口の高齢化とそれに伴う会員の激減、役員の高齢化現象に当連盟も侵されております。防ぐ施策は？模索中です。

去る7月平日の猛暑日の午後でした。知人に誘われて、生バンド演奏のパーティに参りました。広い会場に200名近いダンス愛好者達が踊っていました。ブルース「誰よりも君を愛す」、ジルバ「星降る街角」、ワルツ「水色のワルツ」、タンゴ「恋心」、チャチャチャ「その名はフジヤマ」、ルンバ「愛のふれあい」。おお、懐かしのムード歌謡、踊りやすいグッド演奏。

老化傾向と相まって、もちろん平日の午後に若者は皆無。50年以上前、高校三年生のときフォークダンスで“君”の手を取っていた”元若者達“がノリノリで踊っている。競技志向の連盟

サークルをやめた林さんや、田中さんがいる。山ちゃんも「今日は」。よく見ると楽団の面々も同世代、魅惑の声のボーカルは団塊世代超か。この喜々として踊る圧倒的な老人パワーは何だ。人は何故ダンスをするのか？それは”喜び“であり、”解放“であるから、と或る人が言っていました。

9月18日生涯スポーツ大会では「スポーツと人情が熱いまち江東区」の新ブランドコンセプトを胸に「10番江東区」頑張ります。9月25日の大ダンスパーティには、役員に語り生バンドに出演してもらうことにしました。生涯スポーツとしてのダンス、そして喜び、解放のダンスとして、“君”の手を取ってほしい。

* 写真左端が筆者。

江東区ダンススポーツ連盟
理事長 津野 光昭



天平の歴史色濃い緑豊かな国分寺市です。

国分寺市ダンススポーツ連盟は、1990年(平成2年)4月に発足し東京都ダンススポーツ連盟及び東京多摩東ブロック所属市のご支援ご協力により現在に至っています。

競技会は、2008年(平成20年)7月第14回多摩東ブロック大会を最後に、チェアパーソンはJDSF本部派遣の有田義裕氏、宮田妙子氏等スタッフは、豊富に揃っていますが、会場使用の許可を得られず開催出来ておりません。市民体育大会の主管や都民市町村大会には毎年参加を果たしています。

高齢化社会を叫ばれて久しい昨今、会員の減少に歯止めが掛かりません。

風俗営業法の改正によりダンススポーツの普及には良い機会が到来したかと思えます。

先日のあるテレビ番組に於いて、社交ダンスが「認知機能の

維持向上」に有効である事を伝えていました。その理由として、有酸素運動(音楽に合わせてステップを踏み体を動かす)、知的活動(ステップを覚える事で脳を活性化する)で、認知機能のリスクを下げる余暇活動のNo.1と医学的にも立証されている事が放送されていました。

生涯スポーツとしての社交ダンスが初心者への普及チャンス到来です。連盟員一丸となり機会毎にダンスの魅力を伝えていきたいと思えます。

今後ともご指導ご協力をお願い申し上げます。

国分寺市ダンススポーツ連盟
会長 竹本 勇



次回91号の「加盟団体のひろば」は千代田区・多摩市の担当です。

かがやいていますね

平成28年度都民生涯スポーツ大会
団体戦D級相当スタンダード 優勝

水野 貴公・夫久保 法子 (江戸川区)

団体戦は通常の個人戦とは異なり、チームメイトからの叱咤激励による応援合戦が繰り広げられ、どのチームも負けじと非常に盛り上がります。また、自分達の成績がチーム全体の成績にも影響するため、おおいに緊張します。都民生涯スポーツ大会では、当日抽選の即席カップルによるコンペも開催され、毎回参加するのをとても楽しみにしています。このコンペは団体戦出場者以外でも出場できるのでぜひ参加してみてください。





ライン・ダンス講習会

9月18日(日)
駒沢体育館

カウボーイ・ハットにブーツ。(一社)日本カントリー&ライン・ダンススポーツ連盟 木崎洋子氏(写真)をご講師に「ライン・ダンス講習会」を開催しました。

当日の演目は“Senorita Tu”ー4ウォール(壁)32カウントを、横並びの列を作り、全員で同じ振り付けを個々人で踊ります。1階の選手・監督に役員、2階応援席からも参加してフロアに並び、音楽に合わせた踊りこみでは自然と笑顔になる、楽しい講習会でした。

—今日は、木崎先生また貴連盟・主宰されるダンスクラブから10名に模範で参加頂きありがとうございました。

木崎：さすがに皆さんダンサーで、すぐにお上手に踊られてましたね！

—やはり米国が発祥ですか？

木崎：はい、カウボーイたちが仕事帰りにパブで気軽に踊ったダンスが起源といわれます。1960年代から、元々はカントリー音楽で始まり、ナイトクラブ、ツイステップ、ウエストコーストスウィングなど、ポルカ、ワルツもあり、現在はチャチャやヒップホップなどあらゆる音楽で踊られています。

—サタデー・ナイト・フィーバー！(笑)

木崎：ええ、ジョン・トラボルタ主演(1977年)で火が付き、映画『アーバンカウボーイ』(1980年)で広くブームになりました。

—ライン・ダンスの特徴は？

木崎：名前の通り、ライン(列)を作り、各々がひとりで、全員が同じステップを踊ります。[アライメントは]壁に対面して、2・4の偶数ウォールが基本ですが、奇数のパターン変更もあります。テンガロンハットとカウボーイブーツの着用が決まり事で、老若男女問わず楽しんで、スポーツとしてはビートに乗って主に脚・腰を使います。上半身の振り付けはとくにありません。

—競技スポーツとして、世界大会で活躍される日本選手もいるそうですね。

木崎：コンペは、UCWDCが年1回、日本でもアジア地域を中心に数回開催しています。[連盟理事長益満氏はUDWDC公認審査委員、アジア地区責任者]

—競技種目を簡単にご紹介頂けますか？

木崎：競技種目は5ダンス、+ストリート、ステージです。ディビジョン(部門)は、ライン・ダンス、組んで踊るカントリーカップル、チームフォーメーション、ジュニア、アダルト、シニアの年齢区分も適用されます。

—カップルダンスもあるんですね。

木崎：スローなワルツ、チャチャもありますよ。

—次回は「デネシーワルツ」でいかがでしょうか?! サークルやパーティーで普及にぜひ活用させて頂きたいと思います。



(一社)日本カントリー&
ライン・ダンススポーツ連盟
<http://jclsd.org/web/>

リアルタイム採点管理

東京都では、競技会の迅速かつ円滑な進行のために、リアルタイム採点管理システムの導入を進めてきました。この度、端末20機を新規購入するなど、1面を2セット、または2面同時運用のできる機材を整備して、9月22日には「リアルタイムシステム勉強会」を開催しました。

新機材は、10月8日 ダンススポーツフェスティバル in 東京(東京体育館)でお披露目する予定です。



今後は、都主催の大会だけでなく、各ブロックや区市での競技会開催に貸し出して利用できます。また、毎月1回自主勉強会を行います。来年度の競技会開催を計画するこの時期、どうか皆様の身近な大会で積極的に活用ください。

競技支援システム部/広報部(取材)

JDSF 東京掲示板

平成28年

10/8 ㊦ ダンススポーツ フェスティバル in 東京 2016

10/9 ㊦ 第36回三笠宮杯全日本ダンススポーツ選手権、JOCジュニアオリンピックカップ全日本選手権ジュニア、全日本選手権ジュブナイル、第2回全日本サルサダンス選手権

場 所：東京体育館

10/16 ㊦ 第29回ねりんピック 長崎 2016

場 所：佐世保市東部スポーツ広場体育館(長崎県佐世保市)

11/6 ㊦ 第18回関東甲信越ブロック選手権

場 所：長岡市市民体育館(新潟県長岡市)

11/13 ㊦ 第24回道道府県対抗全国ダンススポーツ大会

全日本選手権シニアⅢ SL・全日本統一個人戦 併催

場 所：花巻市総合体育館(岩手県花巻市)

メディア・クリップ

8月「名医も認める 奇跡の回復法」テレビ朝日「たけしの健康エンターテインメント! 『みんなの家庭の医学』」8月16日放映。認知症のリスク予防・改善に効果的な余暇活動のトップとして社交ダンスが紹介された。

<http://www.asahi.co.jp/hospital/onair/160816.html>

「競技体系の改定」平成29年1月から全日本統一級の競技体系(数字級、シニア系)が改定される。

<http://www.jdsf.or.jp/index.php/news-menu/475-news036>

9月「社交ダンサーズカレンダー vol.2」馬谷真利亜(ジュニアアスリートクラブ)ほか 若干名の統一級・学連選手も/ミネート。

「美と若さの新常識ー若さのカギはホルモンにあり」

NHK特別番組『カラダのヒミツシーズン2』第3回、9月22日放映。カルチャースタジオに集まった社交ダンス愛好家に実験! <http://www.nhk.or.jp/bs/bsguide/bsp.html>

発行 平成28年10月1日
発行人 小林 克実(理事長)
編集長 山下 りえ子(広報部長)
企画 広報部

発行所 東京都ダンススポーツ連盟
住所 〒161-0031 東京都新宿区西落合1-28-14 榊原ビル1F
TEL 03(6908)3412 FAX 03(6908)3420
HP <http://tokyo.jdsf.or.jp/> (春夏秋冬掲載中)